

プライドを持って「誇れる仕事」を!



発行・編集
三島建設業協会
広報委員会
三島市玉川250の2
電話 (055)975-0332
ホームページ <https://www.misimakenkyo.jp>
発行日 毎月1日

熱海土木事務所が優良表彰式を開催

三建会員から7社1個人受賞



静岡県熱海土木事務所 3日、熱海市役所内で令和7年度優良建設工事・優良業務委託表彰式を開催し、令和6年度に完成した業務委託・建設工事の中から11件を表彰した。

冒頭、西原所長は「建設業者は『地域の守り手』として、建設関連業者は『社会基盤に必要な専門技術者』として、激甚化する災害対応や老朽化が進むインフラ対策にいつも感謝している。今回の表彰が今後の技術向上や励みになれば幸いだ」と。

受賞者をねぎらった。来賓として出席した三島建設業協会の佐野茂樹会長は、受賞者に深い敬意と感謝を示したうえで、「地域の守り手と業界のリーダーとして、地域の発展・向上のため頑張っている」とエールを送った。

当日は、表彰式に続いて安全管理等研修会を開催し、県部長表彰を受賞した工事の事例を聞き、研鑽した。

三建会員の受賞者は次の通り(敬称略)。

▽優良技術者部門
岩澤大輔(齊藤組)
▽優良小規模工事部門
齊藤組
▽優良建設
渡辺建設
▽維持管理業務部門
森田土木
海野建設
堀口組



館の影を映す水鏡に白岩が秋の静寂を添える
(寒寿園小浜池 撮影 村上益男氏)

災害時メール網の活用や委員会編成の方向性など 審議・報告

第2回役員会を開催

三島建設業協会(佐野茂樹会長)は10月6日、三島市の協会の会議室で令和7年度第2回役員会を開催した。上半期の事業活動の執行状況を会員間で共有した他、災害時の専用メールリストの全社参加、第2回委員長会議での協議事項などを報告・審議した。

佐野会長は、先日開催された田方地区の防災力向上共同訓練に参加したこと、被災者への支援に力を入れていること、災害時の専用メールリストを設けて運用するもの。土屋副会長は「受信を一本化させることで社内情報集約が可能になり、報の集約が可能になり、会員企業の対応力強化につながる」と。道路管理課である公共機関との間で情報力不足を補填(ほてん)し、被災・応急対応の状況を早期に把握できる仕組みを構築する」と。心電対策への有効性を示した。

また、令和8年度に向けた協議を結んでいる道路管



第2回委員長会議開催 委員会編成・役割など見直しを議論

三島建設業協会(佐野茂樹会長)は9月29日、「第2回委員長会議」を開催し、令和8年度に向けた委員会の編成や役割などについて意見を交わした。会議には10人の役員・委員長が出席。委員会ごとに分担事項を整理した上で、変化する体制・廃止すべき事項を整理し、対応できる体制の構築や統合・集約化に向けた委員会組織の在り方について検討した。

出席者からは「世代交代を段階的に進めて人材を育成し、適材適所に配置していくことが必要」「協会に対する行政の信頼度が増している中で、委員会が担うべき機能を再考する機会にするべき」「IT化や生産性向上への対応が委員会活動の源となるはず」との意見が出た。

また、「経営者候補の人材に限る」といった委員会の任命における慣習の撤廃や、委員会規定の見直しが必要。立場の違いはあれども、同じ方向を向いて活動している他の協会に比べて活発であるが、一方で、各委員会の出席者にばらつきがあり、出席率にばらつきがある」と課題を示した上で、「さらに活動を活性化させるためには、委員会が担っている現状の活動内容を洗い出し、時代の変化に対応した新たな施策を実施できる体制を構築したい」と呼び掛けた。

11月中旬に開催する次の会議で、より具体的な委員会編成・人員などを討議する予定だ。



農業土木関連の学部に進学しものづくりの魅力に触れた。研究室の先輩に公務員志望が多かったことや、地元の静岡県に還元したいという思いから、静岡県へ入庁した。東部地域の出先事務所での勤務は初めて。これ

で仕事に取り組んでいる」と前向きに受け止めている。

東部地域の農林業について「西浦みかんやわさびの栽培など作物の幅が広く、まさに静岡県の農業の縮図だと思う。先人が作り上げてきた事業を引き継ぎ、農従事者の方々にとって使い勝手の良いものを整備できれば」と受益者目線の整備を心がける。

制約がある中でも良い答えを

地域住民との対話を重視

思い出の工事は、志太になることが多い県の技術職員について「地域の要請にすべて応えること」は難しい。制約がある中での工事だった。失礼でも最も良い答えを出す

方々に注意しつつアドバイスをしている。「特に若い手は、悩むのは当たり前。思い違いや壁にぶつかった時は、相手が必要。立場の違いはあれども、同じ方向を向いて活動している他の協会に比べて活発であるが、一方で、各委員会の出席者にばらつきがあり、出席率にばらつきがある」と課題を示した上で、「さらに活動を活性化させるためには、委員会が担っている現状の活動内容を洗い出し、時代の変化に対応した新たな施策を実施できる体制を構築したい」と呼び掛けた。

何を考えているか対話に。趣味は音楽のライブに行くこと。藤枝市出身。在住58歳



長き夜の時の波間のもの思ひ 日差し
秋桜群れゐる風のささる波 日差し
在(なが)らへば姑唄ひて落葉焚く マサ子
錦秋の湖に浮雲映りけり 礼子
しらじらと明けゆく空に初冠雪 和子
明太の駅弁広ぐ旅夜長 文代
葉隠れに紅を極めて帰る花 藍子
寂しいと言へぬ淋しさ花 文子
花野 文子
冬霧や薄墨色の温泉街ツトム
恐竜の足跡めくや大枯野 冴菜



「三島・伊豆半島・富士山」

三島税務署長

小野 徹

7月の定期人事異動でしました小野です。よろしくお願ひします。



「源兵衛川」の水路沿いにある散歩道

一般社団法人三島建設業協会の皆様には、日頃から税務行政にご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。三建」は、熱海市、伊東市、伊豆市、伊豆の国市、三島市、函南町の5市1町の会員企業で構成されていると伺いました。税務署でいうと熱海税務署と三島税務署の2署の管轄になります。三建」が、単なる業界団体ではなく「C-DEST」をはじめとした災害対応、復旧事業など地域のために取

り組まれていること、心から敬意を表します。我々税務署も税務行政を通じて少しでも地域の力になれるよう尽力できれと考へております。さて、恥ずかしながら私が三島署に着任して初めて知ったのが伊豆半島の成り立ちです。伊豆半島も日本列島と同様ユーラシア大陸から離れることによって形成されたものと思っていました。それが約1400万年前に日本列島が現在の位置に落ち着いた頃には、まだ伊豆半島はなく、フィリピン海プレートとの移動と

ともに南方から移動し約100万年前に日本列島に衝突、現在の伊豆半島のような形になったのは約60万年前ということ。私はこのことを伊豆半島ジオパークミュージアム「ジオリア」で知りました。そして、約1万年前に富士山から流れ出た溶岩流が現在の三島駅北口辺りまで届き、富士山の雪どけ水が多孔質の溶岩の中や隙間を通って市内のあちこちまで湧き出しているということ。そして、約1万年前に富士山から流れ出た溶岩流が現在の三島駅北口辺りまで届き、富士山の雪どけ水が多孔質の溶岩の中や隙間を通って市内のあちこちまで湧き出しているということ。そして、約1万年前に富士山から流れ出た溶岩流が現在の三島駅北口辺りまで届き、富士山の雪どけ水が多孔質の溶岩の中や隙間を通って市内のあちこちまで湧き出しているということ。



源泉所得税の納付はキャッシュレス納付が便利です

ICT技術研修会開催

土木・災害対策委と技士会三島



三島建設業協会土木・災害対策委員会（土屋龍太郎委員長）と、静岡県土木施工管理技士会三島地区（西村保徳地区長）は10月3日、協会大会議室で「これからの建設業ICT技術 2025」

と題した研修会を開催し、建設DXの重要性を再認識した。小野建設取締役常務土木部長の中村進氏が講師を務め、山間地域におけるICT導入事例や3D-CADの活用例を紹介した上で、地元建設業者においても、現場全体での生産性向上が求められる」と呼び掛けた。研修には会員企業の若手技術者ら45人が参加。午前・午後の2部制で最新のICT技術を学んだ。中村氏は、省人

第4回委員会開く

みらい創造特委



三島建設業協会みらい創造特別委員会（土屋昭

委員長）は9月19日、令和7年度第4回委員会を協会中会議室で開き「第2回フォトコンテスト」の応募状況や「さんけん若手交流会」の開催概要などを協議した。土屋委員長は、フォトコンテストの応募状況が想定よりも下回っている現状を受けて「登録現場数は43件を数えるが、応募数についてはまだまだ伸びる余地がある。親子での参加を促進し、建設業へのイメージアップを図ることを目的に開催しているが、今回得た教訓を次年度以降に生かしていきたい」との意向を示しつつ、出席者へ作品の応募を呼び掛けた。議事では、フォトコンテストの応募作品の

伊豆総合高校生を対象に現場見学会

みらい創造特委

三島建設業協会みらい創造特別委員会（土屋昭委員長）は9月22日、伊



豆総合高校の2年生15人を伊豆市内の建築現場に招き、見学会を開いた。生徒たちは建設現場の迫力を間近で感じ、ものづくりの大変さと、完成に向けて構造物を手掛けていくやりがいを感じていた様子だった。当日は、静岡どぼくらぶ現場見学会に協力する形で、土屋建設が施工を担当する「令和6年度狩野川水系砂防堰堤改築工事」を見学した。生徒らは、現場担当者から事業概要の説明を受けた後、質疑応答を行った。

電気設備工事 設計施工

株式会社ダイナナ

代表取締役社長 内田 聡
本社 三島市梅名371-2
電話<055>977-3511(代)
函南営業所・厚木支店

大野電機工業株式会社

代表取締役 日原 誠

三島市南二日町24-27 電話<055>975-1040(代)

近和電業株式会社

代表取締役 今瀬 誠
支社 静岡県三島市平成台8番地
TEL<055>986-5211(代)
静岡本社・東京支社

鉄骨のご用命は当社へ

国土交通大臣認定工場Mグレード

株式会社 大城工業

代表取締役 大城 英一

住所 伊豆の国市神島49-1 〒410-2325
TEL 0558(76)-3299
FAX 0558(76)-5007

倉田工業株式会社

〒411-0853 静岡県三島市大社町14-5
TEL.055-973-2200(代)
FAX.055-973-2202

倉田工業 三島 検索
http://kuratakogyo.com/

生コンの御用命は下記の会社をご利用下さい

熱海生コンクリート販売協同組合

事務所 伊東市吉田字長畑道上1026-37
TEL(0557)44-4411 FAX(0557)44-4412
E-mail: ataminamaconkumiai@joy.ocn.ne.jp

組合員

伊東協同生コン株式会社 熱海工場
熱海市熱海1993
TEL(0557)52-6082 FAX(0557)86-1117

稲村生コンクリート株式会社
熱海市上多賀457番地の1
TEL(0557)68-1621 FAX(0557)68-0418

伊東協同生コン株式会社
伊東市吉田1026-37
TEL(0557)45-1366 FAX(0557)45-0360

株式会社富士宇部 東伊豆工場
賀茂郡東伊豆町稲取2230-1
TEL(0557)95-3168 FAX(0557)95-1988

熱海地区

伊東地区

小窓

2025 年の夏は史上最高に暑い夏でした。気象庁によると、6 月 5 日の日本の平均気温は統計開始以来最も高く、平年との差は +2.3 度となり、これまでの記録だった 2024 年と 2023 年の +1.7 度を大幅に上回り、1898 年の統計開始以来、127 年間で最も暑い夏と発表された。これまでの最高気温を更新した地点も多く、8 月 5 日(火)には群馬県伊勢崎市で最高気温 41.8 度を記録し、国内最高気温を更新している。令和 7 年 6 月 1 日から、職場における熱中症による労働災害対策を強化するため、改正労働安全衛生規則が施行された。改正内容は、熱中症のおそれがある労働者を早期に見つけ、その状況に応じ、迅速かつ適切に対処することにより、熱中症の重篤化を防止するためである。これにより、熱中症対策が法令上、企業の努力義務から罰則付きの義務へと大きく変わり、とくに屋外作業が多い建設業では、休憩・水分補給措置、教育・記録の整備など、具体的な対応が必要となり建設現場での熱中症対策がこれまで以上に徹底されることと求められるようになった。



夏の作業の必需品 空調服 真夏の暑さは年々厳しさを増し、工事現場での熱中症のリスクは高まっている。夏に空調服を着ることで、熱中症のリスクを軽減できる。また、空調服は、作業中の水分補給や、休憩時の冷却効果も期待できる。また、空調服は、作業中の水分補給や、休憩時の冷却効果も期待できる。

『史上最高に暑い夏』

三建広報委員 村上千明 (伊豆急ハウジング)

- 対応としては、大きく分けて 3 つ有ります。
- 1 作業環境管理
・換気や遮熱対策(遮熱材の利用など)。
・ミストファン、スポットクーラーの設置。
 - 2 作業管理
・休憩時間の確保、作業時間の短縮。
・暑い時間帯の作業を避けるなどのスケジュール調整。
・暑熱順化(暑さに体を慣らす期間を設ける)。
 - 3 健康管理
・日頃の体調チェック、作業前の健康確認。
・体調不良時はすぐに休ませる。
・従業員の健康状態に応じた作業内容への配慮。
・労働衛生教育の実施(日陰、水分、塩分補給の徹底(スポーツドリンクや経口補水液の常備)など、透湿性や通気性の良い服装の推奨。
・作業中の頻繁な巡視による従業員の健康状態確認。

冷房、水、経口補水液の常備など)。
・ WBGT 値(暑さ指数)の測定と低減。
2 作業管理
・休憩時間の確保、作業時間の短縮。
・暑い時間帯の作業を避けるなどのスケジュール調整。
・暑熱順化(暑さに体を慣らす期間を設ける)。



WBGT 計測器

作業を休む「夏季休業」を導入する方針を固め、工事現場の暑さを抑え、安全な働き方を確保しようとしている。来夏の夏は「史上最高に暑い夏」にならないように祈り、熱中症対策をはじめとした労働環境の改善に取り組んでいく。



炎天下の作業時には幅広い対策が求められる

貿易港として発展した横浜と東京

和泉 清

我が国最大の都市・東京と第二の都市・横浜は今日では我が国を代表する国際貿易港、港湾都市として繁栄している。横浜は幕末の日米修好通商条約(1858 年)により開港地になって以来、急速に大都市に発展してきたが、開港する前は千人ほどが住む漁村に過ぎなかった。東海道からも離れており、そもそも港すらなかったのだ。

奈川駅付近の港を開くことで妥協を図ったのである。しかしながら、神奈川は宿場町で人口が多いため、外国人が日本人と接するのを避けることは至難である。鎖国政策をとってきた幕府としては、外国人が外国人と交流することに危惧を感じた。また、外国人がもたらす疫病が国民に伝染することを怖れたともいう。何れにせよ幕府は、神奈川宿の対岸、横浜村に港を作り開港地とする苦肉の策にたどりついた。9 万 6 千両を費やして波止場や神奈川奉行所、運上所(税関)を建設、港崎町(現在の横浜公園)に歓楽街まで作って、これが神奈川港だと言いつつは神奈川よりも横浜の方が立地条件が優れている。

奈川宿の対岸、横浜村に港を作り開港地とする苦肉の策にたどりついた。9 万 6 千両を費やして波止場や神奈川奉行所、運上所(税関)を建設、港崎町(現在の横浜公園)に歓楽街まで作って、これが神奈川港だと言いつつは神奈川よりも横浜の方が立地条件が優れている。一方東京の方はというと、開港地にならなかったため、江戸・上方航路のターミナルとして賑わった面影はすっかり失われてしまった。東京を国際貿易港にしようという意見は、江戸が東京と改称され名実ともに日本の首都になった当初から存在した。これに對しては、日本一の貿易港として繁栄の一途をたどっていた横浜の反対が根拠であった。ただ実際問題として、東京湾は浅く喫水



開港地になって以来、大都市に発展した横浜

優良産廃処理業者認定制度 静岡県知事認定取得第 1 号
◆優良認定制度は、優良な産廃処理業者への処理委託を推進することによって排出事業者の環境への配慮を促進する目的で定められています。

全国産業廃棄物連合会『優良事業所』表彰

電子マニフェスト即対応 (JWNET,e-reverse,e-マニフェスト) 工場見学随時受付

TRANSYS セキトランスシステム
HP <http://www.sekitransys.co.jp>
本社 / 〒411-0933 静岡県駿東郡長泉町納米里 515-1 TEL <055> 988-6868

廃棄物処理 セロ正ミ処理対応 破砕・圧縮・切断・溶融固化 サーマルサイクル施設 焼却処分	クレーン作業 タチノバスのパートナー(水まわり機器提案卸し) テフパル My own kitchen. Only the pure in heart can make a good soup. kitchen & bath JALTECH タッチレス方式トイレットペーパーホルダー サワライデ つねタッチ いちばんやさしい収立て 感染予防! 接触回避! 新日常品
---	--

ヌマカン株式会社
代表取締役社長 伊藤 柳一

沼津支店
〒410-0065 静岡県沼津市花園町 7-10
電話 055-922-5517 (代)

静岡支店
〒422-8027 静岡県静岡市駿河区豊田 2 丁目 8-15
電話 054-281-4678 (代)

伊豆営業所
〒410-2317 静岡県伊豆の国市守木 795-3
電話 0558-76-5881 (代)

<https://www.numakan.co.jp>

JIS 工場からより良い製品をお届けします。
コンクリート製品の御用命の筋は下記の会社へ是非共お願い致します。

(営業品目)
土木用間知ブロック・道路用製品他

土 屋 建 材 株 式 有 限 公 司
管 尾 工 業 株 式 有 限 公 司

営業品目
砕 石・割 栗 石
間 知 石・埋土工事

立岩石材(株) 伊豆市船原 (0558) 87-0831
二葉建設(株) 御殿場市新橋 (0550) 82-2087

伊豆地区採石業災害防止協議会

SHINKO
土木/解体工事・不動産事業

工事部: 伊東市吉田 920-40 TEL0557-51-4362
本社: 伊東市富戸 1091-7 TEL0557-51-4755

産業廃棄物運搬・処分
処分場: 伊東市富戸 1285-17 TEL0557-51-4722

(株)新光重機土木

三建めぐり

三島信用金庫
熱海支店

たか だ あ か り
高田 明香里 さん



～ お客様にあった商品を提供するために ～

地元で働きたいという思いから、三島信用金庫に入庫した。入庫時は南伊東支店に配属されたが、今年の4月より熱海支店で業務に励む。「コロナ禍の中での入庫だったが、南伊東支店でさまざまな業務を学ばせていただいた」と当時を振り返る。現在は窓口業務と支店の現金管理業務にいそしむ。

仕事上で意識することは信頼関係を築くこと。「お客さまに相談されたときは、レスポンスを早くすることを特に意識している。調べられる

ものはすぐに確認し、曖昧なままにしない」とのこと。同様に社内でもつながりを大切にしており、「20代は7人と多く、自分はその中でも上から2番目だ。なにか困っているとときに相談しやすいように、コミュニケーションは積極的にとるようにしている」と先輩としての責任感を持つ。

目標は「業務内容を深めていくこと」で、「まだまだ未熟な面もあり、上司や先輩に力を借りることも少なくない。一方で、後輩もいるため疑問を投げかけられることは多い。より学び、どの局面でも対応できるようにになりたい」と意気込みを語る。

建設業については父が建設業者に勤務していることから、「朝早くから、夜遅くまで大変な仕事だが、実家の改修や家具の組み立てを積極的にしてくれた」と振り返る。自身が仕事を始めてからは、「建設業者にもさまざまな分野があることを、業務に携わって知った。家一つにもたくさんの人の力があって完成しているのは驚きだった」と業界の奥深さに感銘を受けたとのこと。

趣味はアニメや漫画の他に、冬にはスノーボードを楽しむ。伊東市出身、在住。24歳。



休日好きな作品のコンセプトカフェを満喫



竹久夢二の「 Gondola の唄」の楽譜表紙絵

イタリア事情特別編②

『 Gondola の唄』のルーツが、 内陸のフィレンツェ？

三建常任相談役 小野 徹



迷宮のようなヴェネツィアの街

ヴェネツィアは、閉ざされた迷宮のような街だ。面積わずか8坪の小さな街だが、自動車は一切走らないから、人が行き来する曲がり角や、袋小路、橋や水路（小運河）などに同じような建物がいっぱいある。まるで迷路に陥っているような錯覚に陥ってしまう。これは、ヴェネツィア名物の、あこがれの Gondola に乗った時と同じだ。そこそ「網の目」のように、狭くて浅い小運河に上った狭い小運河から見上げた建物は、どれも同じような造りで、そこへ Gondola が右に回った、左に曲がったりするから、どこをどう進んでいくのか、皆目見当がつかない。

さてその Gondola は、一千年近い歳月をかけてリエーレ（漕ぎ手）が最

権と権受けも、Gondola に適した性能に改良されたというだけあって、吃水線が浅く、船底が平らで安定感があり、細身とほいえ14mも長さがあるから、観光客なら6人がゆったり乗れる大きさだ。



低限の力で動かせる造りになっていて、彼等の熟練した技量もあるのだらうが、実際、狭い小運河のコーナーを、クシ型の船先（へさき）ギリギリのところで回していくのを見ると、思わず拍手したくなってしまふ。

光沢のある黒一色の船体は、ヴェネツィアの経済の隆盛に伴ってエスカレートした「超豪華 Gondola」建造競争を、「贅沢禁止の意味合いから、黒一色に統制した」とのことだが、黒い外観に加えて、中の黄金色の飾りつけなどの妙もあって、横からでも、上からでも、どこから見ても美しく、見飽きることがない。

『 Gondola の唄』の、ふいのち短し 恋せよ乙女 紅きくちびる あせぬ まに 熱き血潮の 冷めぬま 明日の月日は ないもの……

の真理は、イタリアでも、日本でも、いやいや、これこそは万国共通の「大真理」であると言えるのではないだろうか。



水の上から見るヴェネツィアは格別だ

『 Gondola の唄』は、（酒の神）の歌を教える、その詞のエッセンスを、吉井勇が正統な風情の七五調に改編作し（作



Gondola はヴェネツィアの文化遺産

近 未 来 型 鉄 骨 加 工 工 場

近藤鋼材株式会社

沼津営業所 沼津市沼北町2-2-16 TEL 055-925-1900

静岡営業所 静岡市駿河区丸子6280-1 TEL 054-256-1200

渡邊鐵工所 藤枝市善左衛門1471-12 TEL 054-634-3211

●JIS工場からより良い製品をお届け致します。

静岡県東部生コンクリート販売協同組合

事務所 沼津市大岡517-4 鈴福ビル2F
電話<055>955-6600 FAX<055>955-6601

組 合 員

(株)イワタ沼津工場 静 岡 生 コ ン (株)

東 宏 生 コ ン ク リ ー ト 工 業 株 式 有 限 公 司
裾 野 生 コ ン 有 限 責 任 事 業 組 合

三 島 生 コ ン (株)

(有) 高 田 建 材 (株)タカムラ生コン

小 野 建 設 株 式 有 限 公 司
修 善 寺 生 コ ン 工 場 (株)古藤田生コン

新 ス ル ガ 生 コ ン (株) 広 川 生 コ ン

二 葉 建 設 (株) 生 コ ン 部 伊豆中央コンクリート 有 限 責 任 事 業 組 合

水と空気 人を育む環境を求めて

株式会社 ワールドエンジニアリング

本 社 / 〒411-0816 静岡県三島市梅名371-2
TEL.055-984-1244 FAX.055-984-3154
横浜支店 / 〒244-0801 神奈川県横浜市戸塚区品濃町542-6 東戸塚東口ビル3F
TEL.045-523-7892 FAX.045-523-7893
厚木支店 / 〒243-0815 神奈川県厚木市妻田西1-25-14
TEL.046-297-7622 FAX.046-297-7633

建設業許可番号 / 国土交通大臣許可(特)第22830号 管工事業 (般)第22830号 電気工事業

創業100年・最新技術・末永いサービス
省エネと生活環境の向上を提供

空調・給水・給湯・衛生・上下水道・防災設備・設計・施工



片野設備株式会社

代表取締役社長 片 野 彰 一

ISO 9001 認証取得
〒411-0035 静岡県三島市大宮町 3-3-12 TEL 055-971-2205(内) FAX 055-973-5246
E-mail : info@katanosetubi.co.jp URL http://www.katanosetubi.co.jp